

ストップ・リニア！訴訟第22回口頭弁論案内

原告側リニアの安全性、環境アセスの不備などを陳述

期日：3月10日(木)

時間：午後2時～

(東京地裁103号)

集合：午後13時10分

(東京地方裁判所前)



リニア新幹線のトンネル工事では岐阜県・中津川市と長野県豊丘村の斜坑掘削で事故が連続し、岐阜の事故では作業員一人が亡くなる事態となりました。伊那山地のトンネル事故は一旦中止したものが、JR東海の安易な判断で再開し起きたものです。また、外環道大深度工事による調布市の道路陥没事故等を受けて、JR東海は東京・北工区で「調査掘進」を行っており、安全が確認されれば都市部の大深度トンネル工事を始めるとしています。「調査掘進」とは名ばかりで、本工事につながる掘進です。3月10日の裁判は、訴訟の中心的な訴因になったリニアの安全性への疑問や杜撰な環境影響評価について原告側が意見陳述を行います。皆様の傍聴参加、報告集会の参加をお願いします。

2月28日、東京地裁は東京外環道大深度工事の差し止めを認める決定を出しました。院内報告集会には、当事者が報告します。

<3月10日の行動予定>

- 13:10 東京地裁前集会
- 13:30 傍聴券抽選
- 14:00 開廷(103号法廷)
- 15:30 院内報告集会
 - ① 口頭弁論の内容報告
 - ② 東京外環道仮処分決定の報告
 - ③ 裁判報告(東京・田園調布、山梨・南アルプス市、静岡)

場所：衆議院第二議員会館1階
多目的会議室



ストップ・リニア！訴訟原告団事務局：問合せ
080-6545-8784 橋本